

# 地域包括支援センターだより

64号

## ～高齢者虐待は他人事ではありません～

全国の令和2年度の養護者（高齢者の介護をしている家族や親族等）による高齢者虐待の相談・通報件数は35,774件あり、年々増加傾向にあります。

また高齢化率が40%を超えた下呂市においても「高齢者虐待」は身近に起こりうる問題となってきています。

しかし虐待を行ってしまっている介護者の半数以上は、自覚なく虐待行為を行っていることが調査で分かっており誰にも気づかれないまま、どんどん深刻化していくことも考えられます。

周囲の気づきや支援者の介入が、虐待の深刻化を防ぐことにつながります。

## 高齢者虐待とは

### 身体的虐待

叩く、つねる、蹴る、  
意図的に薬を過剰に与える 等

### 介護・世話の放棄、放任

空腹、脱水、低栄養の状態のままに  
する、おむつを放置する 等



### 心理的虐待

排泄の失敗などに対して恥をかかせる、  
子ども扱いする、怒鳴る、無視する 等



### 性的虐待

懲罰的に下半身を裸にして放置、  
キス、性器への接触 等

### 経済的虐待

本人のお金を使わせない、  
本人の年金や預貯金を本人の意  
思や利益に反して使用する 等

## 身近なところでこんなことは起きていませんか？

- ・ 家から怒鳴り声や泣き声が聞こえたり、大きな物音がする。
- ・ 高齢者に不自然なあざや傷がみられるが、理由を聞いてもはっきりしない。
- ・ 家族が介護でとても疲れている様子がある。
- ・ 高齢者の服が汚れていたり、お風呂に入っている様子がない。



上記のような状況がみられる場合は、  
下呂市高齢福祉課又は下呂市地域包括支援センターへ相談、連絡をください。

## 介護者の方へ

# 介護を一人で頑張りすぎていませんか？

ご自身の体調はいかがですか？

現在の自身の体調について	体調	良い ・ あまり良くない ・ 悪い
	疲労感	感じていない・感じるが休めば改善する・常に感じており改善しない
	イライラ	ある ・ 時々ある ・ あまりない ・ ない

介護者の方による『高齢者虐待』が起きてしまう背景には、さまざまな要因があります。家族だけで介護を行うのには限界があります。介護をすることになった場合、介護者ご自身の状態を正しく把握し、一人で抱え込まず介護サービスを利用したり周囲を頼ることで介護の負担を減らすことが大切です。

## 地域の方へ

# 虐待が起こらない地域のために

虐待が発生してしまう要因の一つに、『孤立』があります。介護者の方や高齢者の方が孤立し虐待が起きてしまわないような地域づくりが大切です。

### 見守り

最近高齢者の姿を見ない、介護者の様子がいつもと違うなどがないか見守りましょう。

### 声掛け

日常的に挨拶を交わしましょう。高齢者や介護者に元気がないと感じるときは、率先して声をかけましょう。

### 相談を勧める

介護負担が大きくなっている人には、労をねぎらい、地域包括支援センターなどへの相談を勧めましょう。



地域包括支援センターは、地域で暮らす高齢者のみなさんを、保健・医療・福祉・介護など、様々な面から総合的に支える機関です。

◎介護や介護予防、健康づくりに関すること、認知症や財産管理に関することなど、お気軽にご相談ください。

◎必要なサービスや制度を紹介し、関係機関につなぎます。

高齢者の皆さんの実態を把握し、支援の必要な高齢者やご家族への支援に努めます。

## ご相談・お問い合わせ（平日午前8:30～午後5:15）

◎下呂市地域包括支援センター（星雲会館1階） ☎53-2100

◎金山支所（金山振興事務所1階） ☎32-3320

※仕事と介護の両立に関する相談も承ります

※土・日・祝日の緊急時連絡先：下呂市役所 ☎24-2222